長野高校（国際教養科）シラバス

学校番号	321

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新現代社会　新訂版　（実教出版）						
副教材等	クローズアップ現代社会　新版（第一学習社） 最新現代社会　新訂版　演習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国際的な広い視野に立ち、現代の社会について主体的に考える。
・社会的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・日本や世界の国の諸事情を踏まえ、人間としての在り方生き方を考える。

2　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、公民的思考力を培う。
・現代の諸課題を社会的事象と結び付け考察することができる。
・現代社会の基本的な事柄を地理的条件や日本や世界の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代社会の諸課題を多様な観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代社会に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会の基本的な事柄を地理的条件や日本や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	わたしたちの生きる社会	・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・生命科学と情報技術の課題	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○	a:わたしたちの生活に関わる主題を意欲的に考察し、現代社会における諸問題への関心を高めようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、地理的条件や日本や世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート
	現代の社会と人間	*青年期と自己の形成 ・自分らしく生きる ・人間としてよく生きる ・日本人としての自覚	 ○ 	 ○ ○	 ○ ○	 ○ 	a:生涯における青年期の意義について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:自己実現と職業生活、社会参加、伝統的文化に触れながら自己形成の課題を地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:生涯における青年期の意義について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期		*現代の民主政治と日本国憲法 ・現代国家と民主政治 ・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構と政治参加	 ○ ○	 ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○	a:現代民主政治と政治参加の意義に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:基本的人権の保障、国民主権、平和的主義とわが国の安全についての特質を見いだし、民主政治における個人と国家について、世界の国や日本の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:基本的人権の保障、国民主権、平和的主義とわが国の安全について理解し、日本国憲法に定める政治のあり方について国民生活とのかかわりから認識を深め、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

		＊現代の経済社会と国民生活 ・現代の経済社会 ・日本経済の特質と国民生活	○	○ ○	○	○ ○	a:現代の経済社会の変容とその役割、雇用、労働問題、社会保障などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:現代の経済社会の市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融などと関連付けながら、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連や雇用、労働問題、社会保障と関連付けながら、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代社会の経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:現代の経済社会の市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融や雇用労働問題、社会保障について理解し、経済成長や景気変動と国民生活の向上の関連や個人や企業の経済活動における役割と責任ついて、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
3学期		＊国際社会と人類の課題 ・国際政治の動向 ・国際経済の動向と国際協力	○	○	○	○	a:グローバル化が進展する国際社会における政治・経済の動向と現在まで続く課題に対する関心を高め、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について意欲的に追究しようとしている b:グローバル化が進展する国際社会におけるの政治・経済の動向と関連付けて、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:グローバル化が進展する諸地域の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:グローバル化が進展する諸地域の基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	共に生きる社会をめざして	・WTO 体制と発展途上−公正な国際貿易をめざして− ・個人の自由と持続可能な社会 〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	○	○	○	a:現代の諸課題を、持続可能な社会の形勢に参画するという観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。 b:現代の諸課題を、持続可能な社会の形勢に参画するという観点と結び付け、前代に生きる人間の在り方生き方について考察し適切に表現している。 c:現代の諸課題を、持続可能な社会の形勢に参画するという観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。